

「ボランティア養成講座①」に参加しました！

～揖斐特別支援学校の子どもたちと一緒に活動しました～

4月29日（水）「昭和の日」に、揖斐特別支援学校（坂井和裕校長：揖斐郡揖斐川町谷汲深坂2760）主催の「第1回ボランティア養成講座」がありました。池田高校からは、ボランティア会のメンバーを中心に、1年生5名、2年生1名、3年生3名の計9名の生徒が希望して参加しました。

最初に1時間ほどの講義を受けた後、小学部と中学部の各教室に1～2名ずつに分かれて授業に参加し、一緒に作業をしたり、遊んだり、昼食を食べたりしました。最初は不安と緊張で一杯だった生徒たちですが、時間とともに距離が縮まり、自ら声をかける姿が見られました。初めて特別支援学校を訪問した生徒も多かったのですが、交流を通して多くのことを学ぶことができました。



揖斐特別支援学校の校舎。多くの生徒はスクールバスで通います。正面玄関です。



最初に揖斐特別支援学校の坂井和裕校長からご挨拶がありました。



揖斐特別支援学校 栗原正美先生による講義。
基本的な考え方や対応の方法について学びました。



はじめに今回の研修の目標を書きました。



着替えた後、各クラスに分かれて配属されました。



生徒や先生方と一緒に新聞紙を使って「石段」をつくる作業を楽しみました。



マンツーマンで一緒に作品を完成させました。



上手にできるかな。



ボールをかごに入れるゲームで得点を競いました。



遠足の写真を見て楽しかった思い出を振り返りました。



食事をするときのマナーの確認をしました。



「365歩のマーチ」を、手拍子をしたり、腕や足を動かしたりしながら元気よく歌いました。



昼食お弁当を皆で一緒に食べました。



最後の振り返りで、1人1人が学んだことや感想を発表しました。生徒たちには今回の経験を活かして、人の立場で考えることができ、将来のより良い社会の担い手として、自ら行動できる人になってほしいと思います。



揖斐特別支援学校の先生方、生徒の皆さん、ありがとうございました！！

～本校では、ESDを推進し、一人一人の夢を実現するための学びを進めています～